

公共交通を守るために

近年、路線バスや鉄道などの公共交通機関の利用者が減少することにより、将来にわたって維持していくことが困難になってしまう、廃止されてしまうといった問題が起こっていますので、現状をお知らせいたします。



公共交通「JR宗谷本線」存続の危機

北海道は、積雪寒冷地帯であり、面積が非常に大きく広いという、鉄道の維持が困難な条件が重なっています。また、全国的な人口減少と自動車の普及により、鉄道の利用者は年々減少傾向にあります。そのような状況の中、JR北海道は、平成28年11月に「JR単独では維持が困難な路線」を発表し、単独維持困難な路線の存続に対して、沿線市町村へ負担を求める方向性を示しました。



「JR単独では維持が困難な路線」の中には、和寒町をとおり宗谷本線の名寄以北も含まれており、和寒町を含む、宗谷本線沿線の自治体は、公共交通を守るために、今後の対応について協議を進めています。

公共交通である鉄道は、地域に住む住民皆さんのためのものです。存続に向けて皆さんも積極的に活用してはいかがでしょうか。

■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係 TEL 32-2421

北海道総合計画をご存知ですか？

「北海道総合計画」は、平成28年3月に北海道が策定しました。

現在、北海道では、全国を上回るスピードで人口減少が進行しており、地域の存亡に関わる難題に直面しています。

また、大きな被害をもたらした東日本大震災をはじめ、国内では、これまで類を見ない集中豪雨や土砂災害による甚大な被害が頻発しており、国土の脆弱性への認識が高まっています。

「北海道総合計画」は、こうした危機を克服するため、すべての道民が、今後の目指す姿と進むべき道筋を共有し、その実現に向けてお互いに連携を深め、力を合わせて取り組んでいくための指針として、北海道が策定しました。

この計画に沿って、人口減少問題や北海道の強靱化などにしっかり対応し、北海道の多様な価値と強みを活かした取り組みを進めていきますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。

また、北海道では、多くの道民にこの計画をご理解頂くために、「出前講座」を実施しています。日時、実施内容は、皆様のご要望に応じて調整いたしますので、ご希望があれば、北海道総合政策部（TEL：011-204-5630「直通」）までご連絡ください。

「北海道総合計画」は、下記のホームページで閲覧することができます。

「北海道総合計画」HP http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/hokkaido_sogokeikaku.htm



■お問い合わせ：北海道総合政策部政策局計画推進課 TEL 011-204-5630